

# ワンタッチコネクタ T 熱電対用 中継ケーブルの利用方法

## 用途

- T 型被覆熱電対センサー (T32V-100M、T65V-100M 等) の長さを現場の事情にあわせて好きなように切りながら使用することができます。
- コンクリート内部の温度用、または、大気中の温度用として使用可能です。



T 型被覆熱電対センサー T32V-100M  
(直径0.32mm、長さ100m、ビニル被覆)

## 作成方法

①

別売のセンサー被覆を剥き、先端をねじります。  
(こちらが測定側になります。)

接点部で温度を計測します。

②

もう片方のセンサー被覆を剥き、中継ケーブルのワンタッチ・コネクタに接続します。

- リード線の色を確認  
ワンタッチコネクタの赤には赤の線  
ワンタッチコネクタの白には白の線

矢印の方向にコネクタをプレスしながら、ケージクランプ側(四角穴)に線が突き当たるまで差し込んでください。コネクタを離せば、スプリングが閉じて結線されます。

③

接続部のコネクタを毎回購入する必要はありません。何度でも使用可能です。

切った T 型被覆熱電対センサーを何度でもつなげることが可能です。